

## ④ 今後の検討課題等について

# 今後の検討課題等について

○国の推計結果を踏まえつつ、地域の実情を詳細に把握し、より良質な医療提供体制を検討

☞ **県独自の「実態アンケート調査」及び「在宅医療等の実施状況調査」を実施**

県においては、医療圏毎の機能別病床数等の実態(定量的なもの)を把握する。また、医療機関においては、自機関の機能別病床数等の現状を把握し、今後の自機関のあり方について、自主的な検討や取組みに役立てる。

→ **このため、調査分析の結果は、当該医療機関にフィードバックする。**

○不足が見込まれる医療機能をどのように確保していくのか。

○介護施設や高齢者住宅を含めた在宅医療等の受け皿をどのように確保していくのか。

☞ **転換支援策の充実を検討**

国において、新たな施設の類型をはじめとする療養病床のあり方について検討中(別添参考資料)

## 【今後のスケジュール(案)】

10~11月 実態アンケート調査、在宅医療等の実施状況調査の実施

12~1月頃 とりまとめ

# 実態アンケート調査項目について

## ①平成27年3・4月の診療データ

ア DPC対象医療機関には、平成27年3・4月（2ヶ月分）のDPCデータEファイルをエクセルファイル形式で提供してもらう。

項目	提供前に行っていただく作業
施設コード	事前にお知らせする番号に書き換えてください。
データ識別番号	<u>連結不可能匿名化のため、全ての番号につき共通の、任意の数字を足してください。</u>
退院年月日	特になし
入院年月日	
データ区分	
順序番号	
病院点数マスタコード	
レセプト電算処理システム用コード	
解釈番号	
診療行為名称	
行為点数	
行為薬材料	
行為材料料	
円・点区分	
行為回数	
保険者番号	<u>連結不可能匿名化のため、全ての番号につき共通の、任意の数字を足してください。</u>
レセプト種別コード	特になし
実施年月日	
レセプト科区分	
診療科区分	
医師コード	
病棟コード	
病棟区分	
入外区分	

イ DPC対象でない医療機関には、平成27年3・4月（2ヶ月分）のデータについて、日計表から次のデータ項目を抽出いただき、エクセルファイル形式にて提供してもらう。

項目	提供前に行っていただく作業
医療機関コード	事前にお知らせする番号にご変更ください。
入院年月日	特になし
診療識別	
診療行為レコード	
医薬品コード、特定機材コード	
使用量	
合計点数	
点数	
回数	患者さんを識別する番号として使用します。 <u>連結不可能匿名化のため、全ての番号につき共通の、任意の数字を足してください。</u>
保険者番号	
診療年月日	特になし
病棟区分	

② 平成27年3・4月1日の療養病床における医療区分別患者数

保険区分	医療区分	ADL区分①	ADL区分②	ADL区分③
医療療養	1			
	2			
	3			
介護療養	1			
	2			
	3			

③ 平成27年3・4月1日の要介護度別利用者数（介護療養病床）

要介護度1	要介護度2	要介護度3	要介護度4	要介護度5

④ 平成26年度の平均在院日数

⑤ 平成26年度の病床稼働率（各月別）

⑥ 平成26年度の休床数

（休床届を出していないが、稼働していない病床を含む。理由も付記。）

⑦ 医療機関の機能分化・強化と連携

ア 病病連携、病診連携の推進のため、県に対する要望事項

イ 上記⑥について、医療機関としての対策（考え方）

ウ 上記イの対策により、看護職員配置基準の見直しの有無 等

# 在宅医療等の実施状況調査項目について

- ① 医療機関の訪問診療・訪問看護の有無、医師数、看護師数
- ② 在宅医療・訪問看護等の実施状況（平成27年9月1日から30日までの実績）

区 分	ア.訪問回数	イ.患者数
1 訪問診療	回	人
2 往診	回	人
3 訪問看護（みなし）	回	人

- ③ 在宅医療未実施の医療機関の今後の意向
- ④ 今後の意向や意見・要望

# 調査結果の取りまとめイメージ

## ① 診療実態に基づく機能別病床数と国推計値との比較

〇〇医療圏			
病床機能	実態調査結果	国推計結果	2014年病床機能報告結果
高度急性期	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
急性期	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
回復期	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇
計	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇

## ② 2025年までに70%が在宅医療等に対応するとされた医療区分1の実態把握

〇〇医療圏					
区分	医療区分1				
		割合	ADL区分①	ADL区分②	ADL区分③
医療療養	〇〇	〇%	〇〇	〇〇	〇〇
介護療養	〇〇	〇%	〇〇	〇〇	〇〇
計	〇〇	〇%	〇〇	〇〇	〇〇

### ③ 訪問診療・訪問看護等の在宅医療の実施状況把握

	〇〇医療圏	
医師数		
看護師数		
区分	訪問回数	患者数
訪問診療	〇〇	〇〇
往診	〇〇	〇〇
訪問看護（みなし）	〇〇	〇〇
計	〇〇	〇〇

### ④ 今後の意向や要望の把握

○各医療機関から提供いただいた情報は、上記の目的以外で使用することはありません。